

福山城福寿会館、ふくやま美術館及びふくやま芸術文化ホールにおける喫茶室運営事業
企画提案内容及び評価項目

1 企画提案書の作成方法

- (1) 企画提案書は「福山城福寿会館、ふくやま美術館及びふくやま芸術文化ホールにおける喫茶室運営事業に係る公募型プロポーザル実施要領」、「福山城福寿会館、ふくやま美術館及びふくやま芸術文化ホールにおける喫茶室運営事業仕様書」に基づき作成すること。
- (2) 規格は「A4判」とすること。ただし、図表等については、必要に応じて「A3判」で折り込みも可とする。
- (3) 使用する言語、通貨及び単位
- ア 言語：日本語
- イ 通貨：日本国通貨
- ウ 単位：日本の標準時及び計量法に定める単位

2 企画提案書の作成項目

- (1) 次に掲げる項目について、仕様書などを踏まえた上で簡潔にまとめてわかりやすい表現で作成すること（様式任意）

項目	記載内容等
① 実績について	過去10年以内に同種の実績があれば、事業期間・業務概要・内容等を記載すること。実績がない場合は、アピールできる類似の実績を記載すること。
② 業務実勢体制について	提案者全体の体系図・配置人員・責任者や担当者の専任又は兼任の別・事業者の本部との連携等を記載すること。
③ 安全衛生管理体制	衛生管理、清掃・消毒、廃棄物の処理など運営を安全に行うための取組について記載すること。
④ 従業員教育・緊急時の対応	接遇に関するマニュアルの整備や研修等、従業員への教育等について記載すること。 事故や犯罪等が発生した際の対処方法及び市・各施設への報告など緊急時の連絡体制について記載すること。
⑤ 喫茶室運営の基本方針とニーズ等の対応	運営の基本的な考え方・コンセプト・ビジョンについて記載すること。 喫茶室利用者のニーズの把握やニーズを反映した取扱について記載すること。
⑥ 喫茶室の運営方法、店舗レイアウト・利用者への配慮等	喫茶室の営業日・営業時間を記載すること。 喫茶室の特徴を活かした室内レイアウトの提案があれば記載すること。 店舗レイアウトについて机の数や座席数を記載すること。（図面・イメージ図）があれば示すこと。 障がい者、車いす使用者などへの配慮について記載すること。

⑦ 提供メニュー、価格	喫茶室で提供予定とするメニューの価格、イメージを示すこと。 また、キャッシュレス決済の導入など支払における利便性について提案があれば記載すること。
⑧ 独自提案	市や施設の事業との連携、広報、PRの手法、付加価値サービス等、独自の提案があれば記載すること。
⑨ 複数の喫茶室の提案	喫茶室の連携運営について提案があれば記載すること。
⑩ ふくやま美術館ミュージアムショップとの双方提案	ふくやま美術館ミュージアムショップ運営事業に係るプロポーザルに参加しており、喫茶室との連携した提案があれば、記載すること。

3 企画提案の審査

企画提案書その他の提出書類及びプレゼンテーション・ヒアリングの結果を踏まえ、次の評価項目により事業者選定の審査を行います。

項目		配点
基本 項目	① 運営実績について ・提案者の運営実績 喫茶運営に関する十分な知識、実績があるか。	5点
	② 業務実勢体制について ・責任者、人員配置、役割分担、緊急時の連絡体制、運営状況のチェック体制等の本部機能 スムーズな運営に必要な人員の確保ができているか。 事業者の本部との連携はとれているのか。	5点
	③ 安全衛生管理体制 ・衛生管理体制、清掃や廃棄物の処理 衛生管理は適切に行われているか。 清掃や破棄物の処理は適切に行われているか。	5点
	④ 従業員の教育・緊急時の対応 ・マニュアルの整備や研修などの従業員への教育、問題発生時の対応や市への報告体制 安定したサービスを提供するための工夫がみられるか。 従業員への教育は評価できるか。 事故への対応策と事故再発防止の体制がとられているか。	5点
個別 提案 項目	⑤ 喫茶室運営の基本方針とニーズ等への対応 ・喫茶室の基本的な考え方・コンセプト・ビジョンについて 施設利用者の利便性の向上や、利用者の満足度を高めるとともに、周辺エリアの賑わいを創出するために、施設の目的を十分に理解し、施設の魅力をいかしたコンセプトとなっているか。 ・利用者のニーズの把握やニーズを反映した取扱について	20点

	喫茶室利用者のマーケティングやターゲット層の想定ができており、利用者のニーズにあった取組となっているか。	
	⑥ 喫茶室の運営方法、店舗のレイアウト 利用者への配慮	
	<ul style="list-style-type: none"> ・営業日・営業時間 来館者が利用しやすく、かつ施設にとって妥当性のある営業時間となっているか。 ・店舗レイアウトイメージ 利用しやすいレイアウトとなっているか。 テーブルや座席数等は適切か。 ・障がい者、車いす利用者など利用者への配慮 車いすなどを想定した広い通路や座席スペースを確保できる状態か。 	15点
	⑦ 喫茶室での提供メニュー、価格	
	<ul style="list-style-type: none"> ・メニューについて 施設の目的を十分に理解したうえで、来館者のニーズに合った、魅力を感じるメニューとなっているか。特色のあるメニューがあるか。 ・メニューの価格設定 来館者が利用しやすく、かつ妥当性のある価格設定となっているか。 ・キャッシュレス対応 キャッシュレス決済の導入など支払における利便性があるか。 	15点
	⑧ 独自提案	
	<ul style="list-style-type: none"> ・独自提案について 市や施設管理者が行う事業と連携した取組や、施設敷地内を活用した企画、広報、PRの手法、様々な付加価値サービス等において、創造性や柔軟性があり創意工夫がなされているか。 	20点
	書類審査合計	90点
	⑨ プレゼンテーション	
	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションとヒアリングについて 適切な説明となっており、提案内容に説得力があるか。 業務へ意欲や、積極的な取組姿勢が感じられるか。 	10点
	プレゼンテーション合計	10点
	総合計	100点

加 点 項 目	⑩ 複数の喫茶室の提案	
	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の喫茶室を提案している 2つの喫茶室を提案している場合は5点、3つの喫茶室を提案している場合は10点 ・複数の喫茶室の連携運営について魅力的な提案があるか。 5点を満点とし、評価によって獲得点数が異なる 	15点

総合計	15点
-----	-----

加 点 項 目	⑩ ふくやま美術館ミュージアムショップとの双方提案	10点
	<ul style="list-style-type: none"> ・ふくやま美術館ミュージアムショップ運営事業に係るプロポーザルに参加している 参加していない場合は0点。参加している場合は5点。 ・喫茶室とミュージアムショップの連携運営について魅力的な提案があるか。 5点を満点とし、評価によって獲得点数が異なる。 	
総合計		10点